

王子ヶ浜小学校  
学校だより第11号

# 王子ヶ浜

平成30年12月5日(水)

〒647-0031 和歌山県新宮市田鶴原町2-10-1 TEL:0735-22-8431 校長 山本眞也

いよいよ師走に入りました。この時期としては比較的暖かい日が続いていますが、この週末からぐっと冷え込むとの予想です。インフルエンザの流行の兆しも見え始め、県内でも学級閉鎖の措置を取る学校も出てきているようです。感染予防についてよろしくお願いします。

## ■学校開放日でのご来校、ありがとうございました。

和歌山県教育委員会では11月を“きのくに学び月間”とし、公立幼稚園、小・中学校、高校や特別支援学校で授業や学校行事などさまざまな取組を公開しています。

王子ヶ浜小学校でも11月27日、28日、30日の3日間を学校開放日にしました。この間大勢の保護者、地域の方々が、学校、子ども達の様子を参観してくださいました。特に今年は「給食試食会」を地域の方々にも呼びかけ実施しました。当日は33名が参加くださり、保護者と合わせて70名近い方が試食されました。「野菜も食べやすく、鶏肉もおいしかった。」「栄養のバランスも考えられており、家では出せない味付けでよかったです。」「思ったより少ないと感じた。」等々の感想をいただきました。

何かとお忙しい時期でのご参加、ありがとうございました。

## ■地震が発生しました。

11月2日、5日に紀伊水道を震源とする地震が起こりました。また一昨日も紀伊半島南部を震源とする震度2(新宮市)の地震が起こりました。ちょうど11月26日に城南校区の避難訓練、28日には学校開放に合わせて保護者を交えての避難訓練をおこなったところで、改めて地震・津波に備えの点検が必要だと感じています。

地震・津波については、東北地方に伝わる「津波てんでんこ」の話が有名です。これは「まず自分の命を守ることを考えて、てんでばらばらに必死で逃げる。そうすることで家族全員が助かる」の意味だそうです。大震災の時には、「家族を心配し、家に立ち寄ったために津波の犠牲になる」といった悲劇が起こっています。改めまして、「もし地震が起こったら、それぞれ逃げ切る。安全が確保できれば、ここに集まろう。」といった確認を家族内でお願いします。

王子ヶ浜小学校周辺の地域では、本校3階、屋上が最も安全な場所とされています。震度5弱以上の地震が起こると児童玄関にある鍵ボックスが開くようになっています。その鍵を使って校内に入り、階段を上がって下さい。

## ■受賞おめでとう。 ※敬称略、学年順

◎平成30年度新宮市親善陸上競技大会(前号の続き)

〈400mリレー・女子〉王子A(加藤玲亜、竹田凧沙、小林優月、平美結衣)・・・3位

〈400mリレー・男子〉王子B(吾妻朋貴、石垣皓聖、東洸太郎、刈部幹太)・・・1位

王子A(小口篤紀、中澤優貴、面優飛、山田武蔵)・・・3位

◎平成30年度「郡学校美術展」

【特選】脇本篤人(1年)、泉彩美、辻本温香(4年)、大居晴(5年)、桐本紗(6年)

【準特選】森田藍衣、岩口修巳、前山百花(1年)、山本楓寧(5年)、玉置渚紗(6年)